

硬化肉盛用帯状電極肉盛溶接材料

銘 柄	用途および使用特性	製造寸法 フープ サイズ mm	溶着金属の化学成分の一例 %						溶着金属の硬さの一例 (ビッカース硬さ)			
			C	Si	Mn	Cr	Mo	V	母 材	層数	硬さ	熟 処 理
PFB-160/USB-43	硬化肉盛溶接の下盛に適しています。溶着金属のビッカース硬さは160程度を示します。 良好な伸びと衝撃値を有しています。	0.4×50	0.10	0.37	1.24	-	-	-	炭素鋼	2	159	溶接のまま
PFB-250/USB-43	圧延ロール、各種ロールの肉盛および硬化肉盛の下盛に適しています。 溶着金属のビッカース硬さは250程度を示します。	0.4×50	0.13	0.66	1.80	0.83	0.28	-	炭素鋼	1	240	溶接のまま
										2	254	溶接のまま
										3	267	溶接のまま
											255	550 ×2h A.C.
PFB-350H/USB-43	圧延ロール、各種ロール、クレーンホイール、鉱石車 タイヤなどの肉盛溶接に適しています。 溶着金属のビッカース硬さは350程度を示します。	0.4×50	0.13	0.40	0.50	2.50	1.03	0.14	炭素鋼	3	365	溶接のまま
											380	550 ×2h A.C.
											392	600 ×2h A.C.
											345	650 ×2h A.C.
PFB-450H/USB-43	圧延ロール、ローラ類、高炉ベルなどの肉盛溶接に適 しています。 溶着金属のビッカース硬さは450程度を示します。 Cr,Moを含んでいるため焼もどし軟化抵抗に優れて います。	0.4×50	0.15	0.40	0.55	4.40	1.18	0.16	炭素鋼	3	438	溶接のまま
											425	550 ×2h A.C.
											432	600 ×2h A.C.
											285	650 ×2h A.C.